



Cisco NCS 1010 モジュールの取り付け

この章では、Cisco NCS 1010 モジュールを取り付けるタスクについて説明します。



注意 Cisco NCS 1010 シャーシのモジュラスロットには、必ず、それぞれのモジュール（ラインカード、コントローラ、PSU、ファントレイ）を装着してください。モジュールの交換またはアップグレード（活性挿抜（OIR））は、周囲温度が 30 °C 未満の場合にのみ実行してください。コンポーネントの過熱を防ぐため、モジュールの OIR は 5 分以内に完了してください。



WARNING: DO NOT INTRODUCE BODY OR OBJECT IN THE CHASSIS / PSU / FAN TRAY/LC SLOTS WHEN INSTALLING OR REMOVING A MODULE. EXPOSED CIRCUITRY IS AN ENERGY HAZARD.



ATTENTION: ÉVITEZ TOUT CONTACT ENTRE VOTRE CORPS OU UN OBJET EXTERNE ET L'INTÉRIEUR DU CHÂSSIS, DU BLOC D'ALIMENTATION, LA FENTE DE VENTILATION DU PLATEAU, OU DE LA FENTE PDS LORSQUE VOUS INSTALLEZ OU RETIREZ UN MODULE. LES CIRCUITS EXPOSÉS CONSTITUENT UN RISQUE D'ÉLECTROCUTION.

- PSU の取り付け (1 ページ)
- コントローラの取り付け (6 ページ)
- ラインカードの取り付け (7 ページ)
- ファントレイの取り付け (9 ページ)
- ファンフィルタの取り付け (11 ページ)
- 保護カバーの取り付け (12 ページ)

PSU の取り付け

このタスクを使用して、PSU を Cisco NCS 1010 シャーシに取り付けます。シャーシには、2 つの AC PSU または 2 つの DC PSU を取り付けることができます。

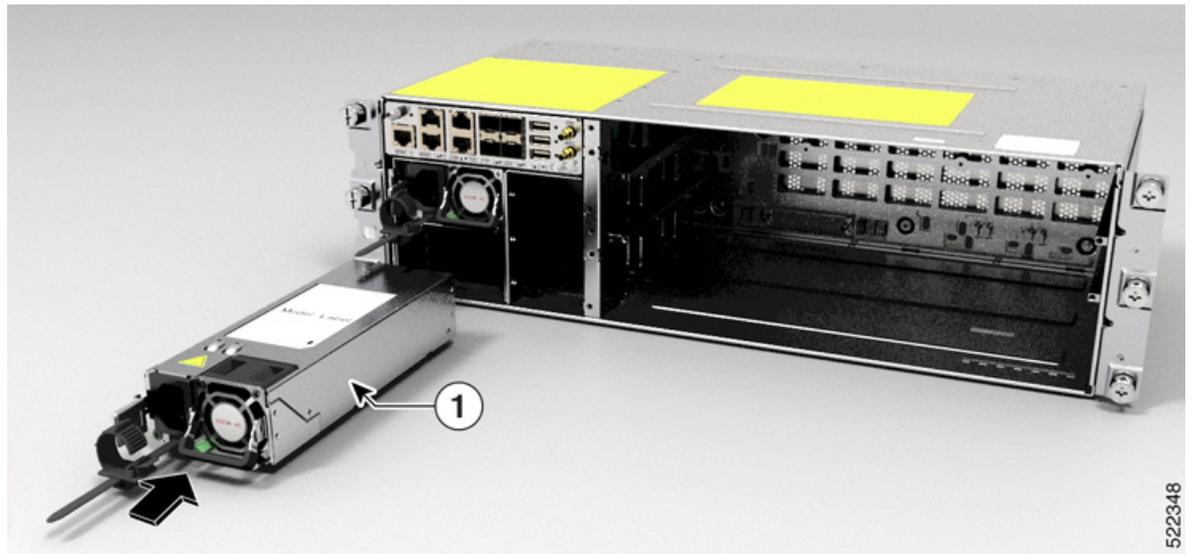
手順

ステップ 1 挿入する前に、PSU を正しい方向に向けます。

ステップ 2 ハンドルを使用して、PSU をスロットにスライドさせ（PSU の下部を手で支えます）、カチッと音がするまで押し込みます。挿入方向は下図の通りです。カチッという音は、ユニットがラッチによって固定されたことを示します。

（注）ロックラッチは、PSU を取り外す場合にのみ押して解除する必要があります。

図 1: PSU の取り付け



1	PSU ユニット
---	----------

Cisco NCS 1010 への AC 電源の接続



注意 Cisco NCS 1010 は、短絡、過電流、および地絡から保護するために、設置する建物の保護装置に依存します。保護デバイスが地域および国の電気規則に準拠していることを確認してください。

図 2: AC 電源の定格ラベル

RATINGS AND STATEMENTS FOR AC MAINS POWERED SYSTEM	
PRODUCT RATING(輸入:100-120 Vac; 12A MAX(2X);50/60 Hz 200-240 Vac; 7A MAX(2X);50/60 Hz	CHARACTÉRISTIQUES DU PRODUIT(輸入:100-120 Vac; 12A MAX(2X);50/60 Hz 200-240 Vac; 7A MAX(2X);50/60 Hz
 READ USER MANUAL	 LIRE MANUEL D'UTILISATION
 SHOCK HAZARD	 RISQUE D'ÉLECTROCUTION
 CAUTION - THIS UNIT HAS MORE THAN ONE POWER CONNECTION. TURN OFF POWER SOURCE CIRCUIT BREAKERS AND REMOVE ALL CONNECTIONS TO DE-ENERGIZE SYSTEM	 AVERTISSEMENT - CETTE UNITÉ COMPORTE PLUSIEUR RACCORDS D'ALIMENTATION. DÉACTIVEZ L'INTERRUPTEUR D'ALIMENTATION ET DÉBRANCHEZ LE SYSTÈME DE TOUTES LES PRISES POUR LE METTRE HORS TENSION
WARNING - HIGH LEAKAGE CURRENT. EARTH CONNECTION ESSENTIAL BEFORE CONNECTING SUPPLY	AVERTISSEMENT - COURANT DE FUITE ÉLEVÉ. MISE À LA TERRE ESSENTIELLE AVANT DE BRANCHER L'APPAREIL

AC 電源の定格：AC 電源の電圧定格値の範囲は、さまざまな国の標準に応じて 200 ～ 240 V または 100 ～ 127 V です。

- 入力：100 ～ 120 VAC、12 A、50 ～ 60 HzDC
出力：+12 V、最大 67 A。+12 Vsb、最大 3 A。総出力電力 800 W
- 入力：200 ～ 240 VAC、7 A、50 ～ 60 HzDC
出力：+12 V、最大 87.5 A。+12 Vsb、最大 3 A。総出力電力 1050 W

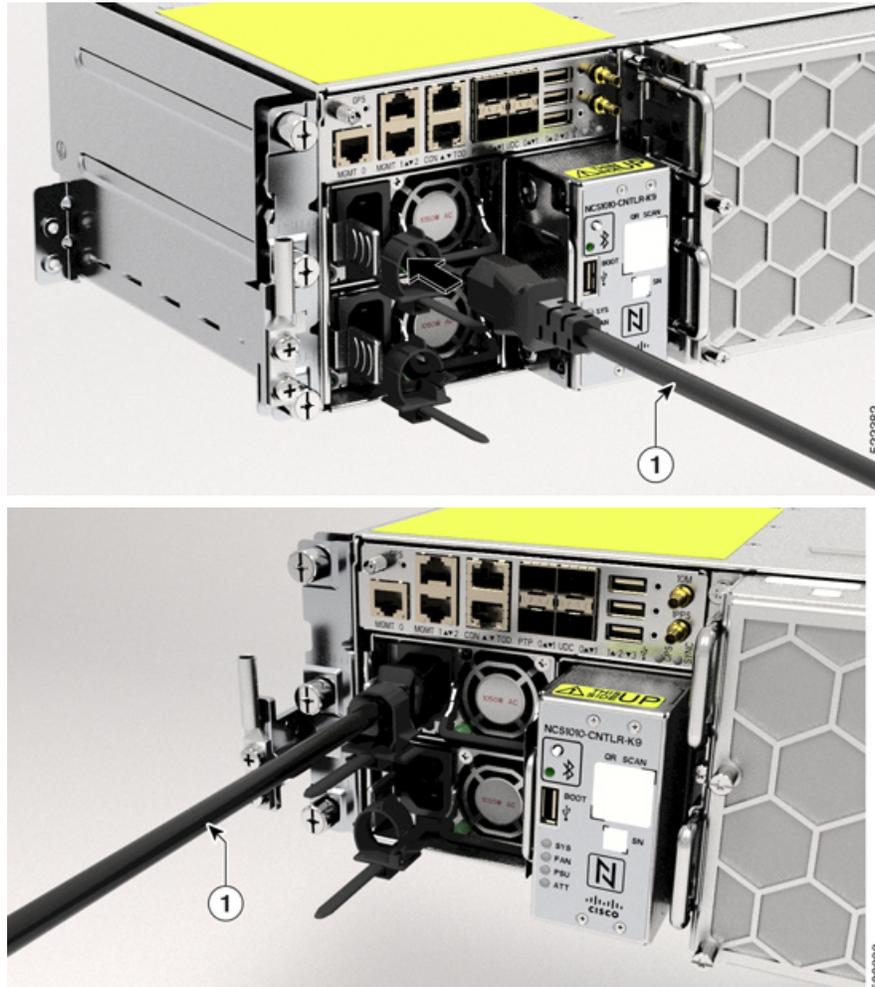


(注) 取り付けにはデュアルポールブレーカーが必要です。各フィードの二極ブレーカーの定格は、入力電圧 200 ～ 240 VAC で 16 A、入力電圧 100 ～ 127 VAC で 20 A です。

手順

- ステップ 1** AC ケーブルが適切な AC 電源パネルに取り付けられていることを確認します。ヒューズが取り外されているか、遮断器がオフになっていてロックされていることを確認します。
- ステップ 2** AC 電源モジュールのケーブルコネクタに AC 電源コードを接続します。サポートされている AC 電源ケーブルについては、[電源ケーブルの仕様](#)を参照してください。

図 3: AC 電源ケーブルの接続



1	AC 電源コード
---	----------

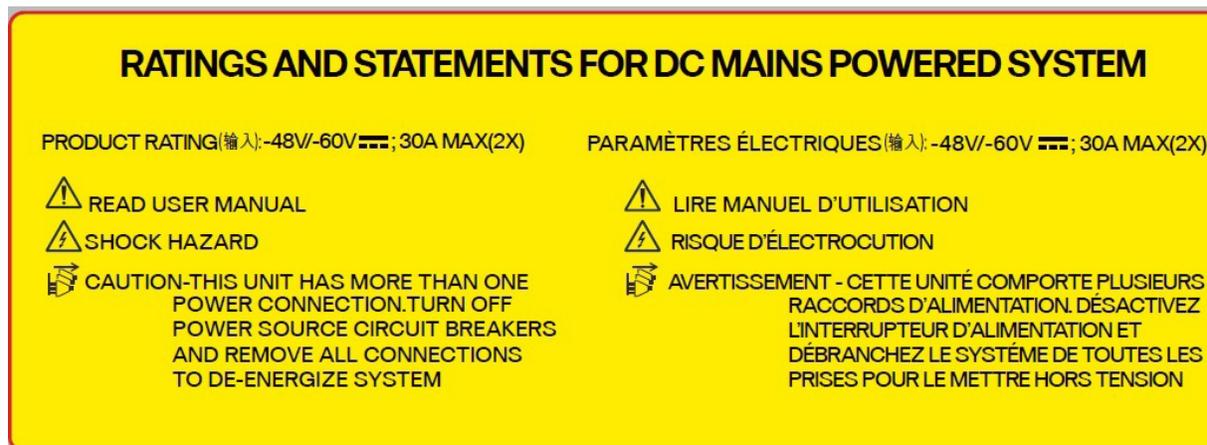
ステップ 3 ケーブル固定クリップを閉じて、電源ケーブルを固定し、誤って外れないようにします。

Cisco NCS 1010 への DC 電源の接続



注意 Cisco NCS 1010 は、短絡、過電流、および地絡から保護するために、設置する建物の保護装置に依存します。保護デバイスが地域および国の電気規則に準拠していることを確認してください。

図 4: DC 電源の定格ラベル



DC 電源の定格：

- 入力：48 ～ 60 VDC、30 A
- DC 出力：+12 V、最大 87.5 A。+12 Vsb、最大 3 A。総出力電力 1050 W 以下

始める前に

1. シャーシの設置では、最初にアースラグを接続する必要があります。
2. シャーシの電源を入れる前に、アースラグを取り付ける必要があります。

手順

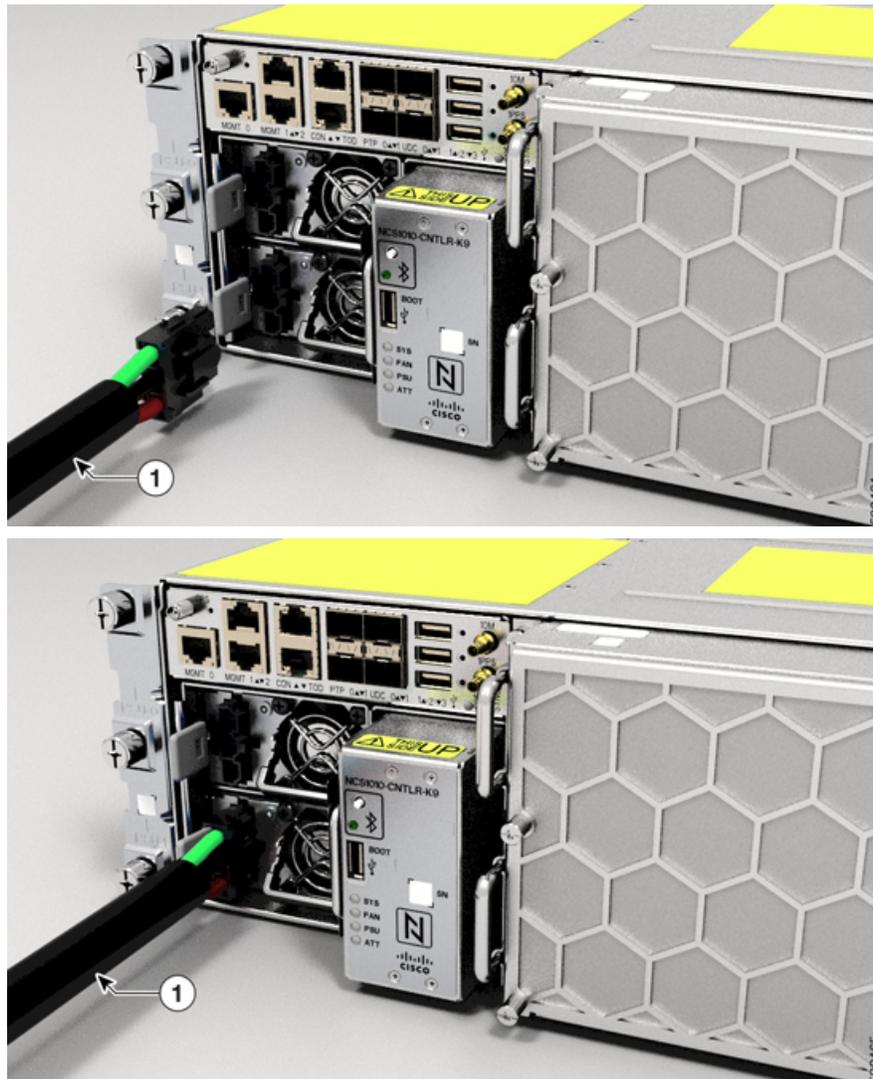
- ステップ 1 上部のマウントスペースに正しいヒューズパネルが取り付けられていることを確認します。
- ステップ 2 ヒューズパネルから Cisco NCS 1010 までの必要なケーブルの長さを測定し、ケーブルを切断します。
- ステップ 3 ヒューズパネルの工業規格に従って、オフィスバッテリーと帰線ケーブルを接続します。
- ステップ 4 DC 電源モジュールのケーブルコネクタに DC 電源コードを接続します。

CAB-48DC-40A-8AWG または NCS1010-DC-CBL-ET= ケーブルを使用します。300 mm ETSI キャビネットに NCS1010-DC-CBL-ET= を使用して、300 mm のフットプリントに準拠することをお勧めします。電源ケーブルの仕様を参照してください。

(注) 緑色のケーブルは必ず接地してください。

緑色のケーブルは、専用の GND 端子があるヒューズパネル上の、GND 端子への接続オプションとして提供されます。

図 5: DC 電源の接続



1

DC 電源ケーブル

コントローラの取り付け

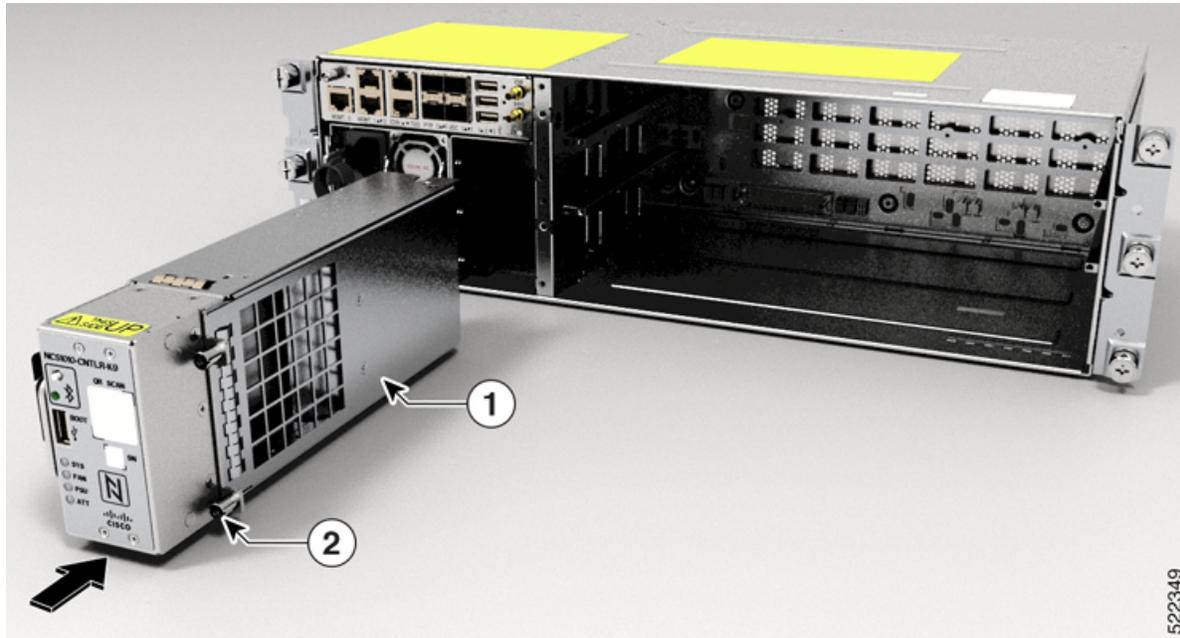
このタスクを使用して、コントローラを Cisco NCS 1010 シャーシに取り付けます。

手順

ステップ1 挿入する前にコントローラを適切な方向に向けます。「This Side Up (こちら側を上)」ラベルを確認します。

ステップ2 コントローラの下面を手で支え、コントローラをスロットに挿入します。

図 6: コントローラのインストール



1	コントローラ
2	非脱落型ネジ

ステップ3 ドライバを使用して、2本の非脱落型ネジを 0.65 N-m (5.75 lbs-in) のトルク値で締めます。

ラインカードの取り付け

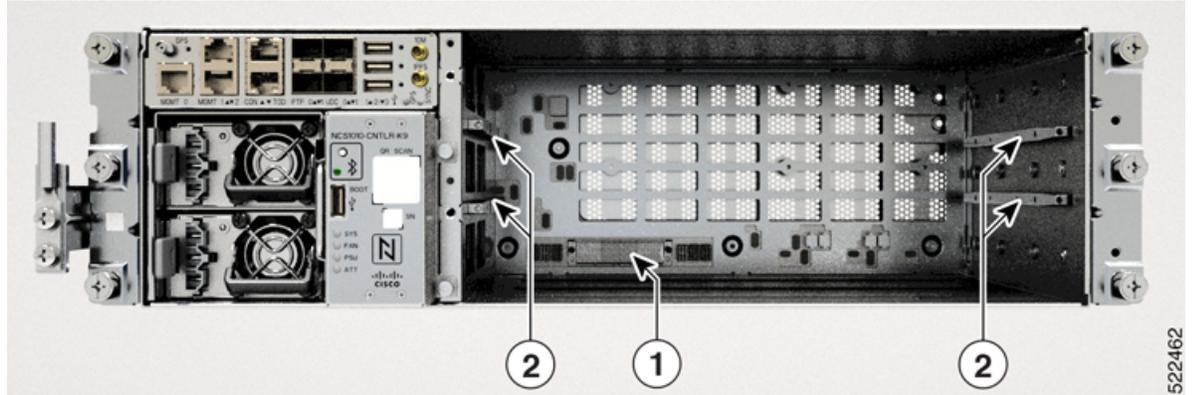
このタスクを使用して、ラインカードを Cisco NCS 1010 シャーシに取り付けます。

手順

ステップ1 ラインカードの向きを合わせます。

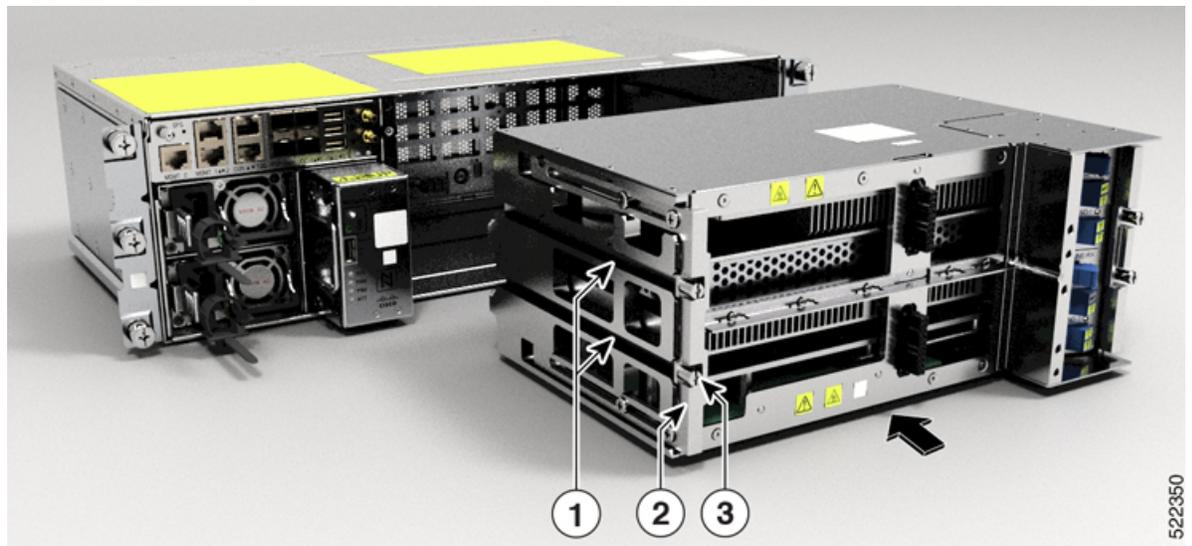
ステップ2 ラインカードの両側にある溝を、シャーシ内にあるスライドガイドに合わせます。

図 7: Cisco NCS 1010 シャーシ



1	バックプレーン コネクタ
2	スライドガイド

図 8: ラインカードの挿入



1	溝
2	ハンドル
3	非脱落型ネジ (ラインカードの両側に 2 本ずつ)

ステップ 3 ラインカードをシャーシに挿入します。

注意 ハンドルは、ラインカードをシャーシに押し込む場合、およびシャーシから引き出す場合にのみ使用してください。ハンドルを使用してラインカードを運ばないでください。偶発的な落下を防ぐため、ラインカードの取り外しまたは挿入の際は、ラインカードの上と下を手で支えてください。

ステップ 4 ドライバを使用して、ラインカードの左右のハンドルにある非脱落型ネジを 1.5 N-m (13.3 lbs-in) のトルク値で締めます。

ファントレイの取り付け

このタスクを使用して、ファントレイをシャーシに取り付けます。シャーシには2つのファントレイを搭載できます。

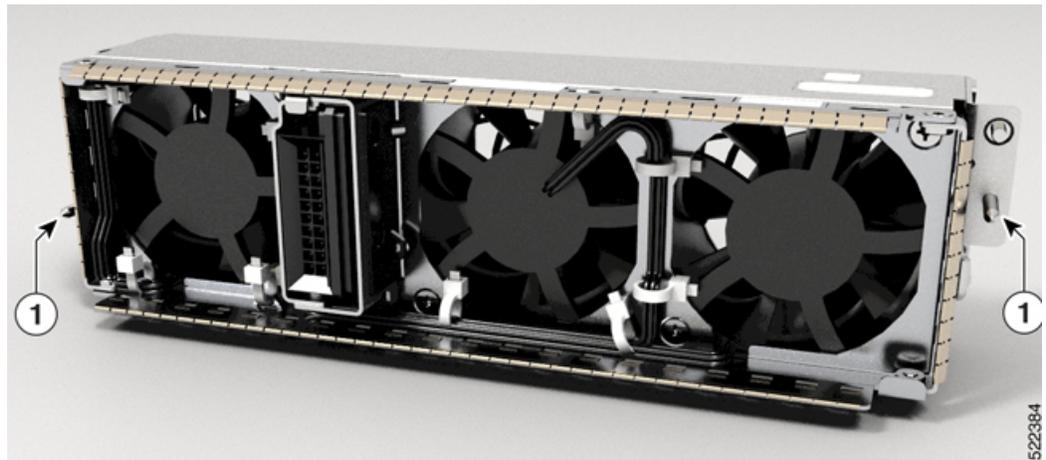
手順

ステップ 1 挿入する前に、ファントレイの両側にあるガイドピンを使用してファントレイの向きを合わせます。「This Side Up (こちら側を上)」ラベルを確認します。

図 9: ファントレイの前面図



図 10: ファントレイの背面図



1	ガイドピン
---	-------

ステップ 2 両手でハンドルを持ち、ファントレイをシャーシ前面のスロットに挿入します。

図 11: ファントレイの挿入



1	ファントレイ
2	非脱落型ネジ

ステップ 3 ドライバを使用して、ファントレイの角にある非脱落型ネジを 0.65 N-m (5.75 lbs-in) のトルク値で締めます。

左側の非脱落型ネジはシャーシに差し込み、右側の非脱落型ネジはラインカードに差し込みます。

ステップ 4 前の手順を繰り返して、2 番目のファントレイを挿入して固定します。

ファンフィルタの取り付け

このタスクでは、Cisco NCS 1010 シャーシにファンフィルタを組み込みます。

手順

ステップ 1 ファンフィルタの 4 本の非脱落型ネジをファントレイのそれぞれのスタンドオフに合わせます。「This Side Up (こちら側を上)」ラベルを確認します。

図 12: ファンフィルタの取り付け



1	ファンフィルタ
2	非脱落型ネジ

ステップ 2 ドライバを使用して、非脱落型ネジを 0.65 N-m (5.75 lbs-in) のトルク値で締めます。

保護カバーの取り付け

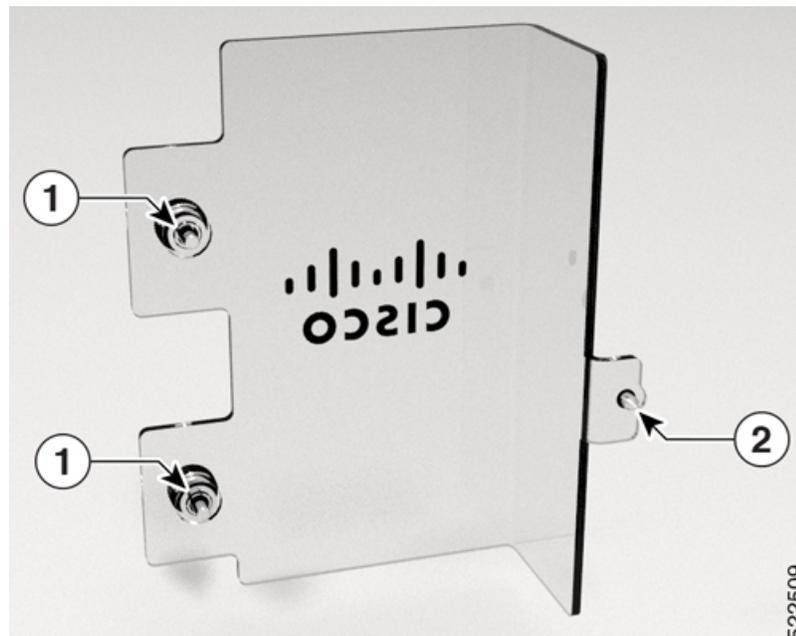
ラインカードの前面プレートに光ファイバを接続した後、このタスクを使用して、透明なプラスチック保護カバーを取り付けてラインカードの前面プレートを覆います。

保護カバーはNCS1010-ACC-KITでのみ使用できます。前面パネルがまっすぐなラインカードでは、光ファイバを配線するための十分なスペースが確保されないため、保護カバーは使用できません。保護カバーを使用できるラインカードについては、[パッケージの内容](#)を参照してください。

手順

ステップ 1 カバーの背面にあるガイドピンをラインカードの穴に合わせます。

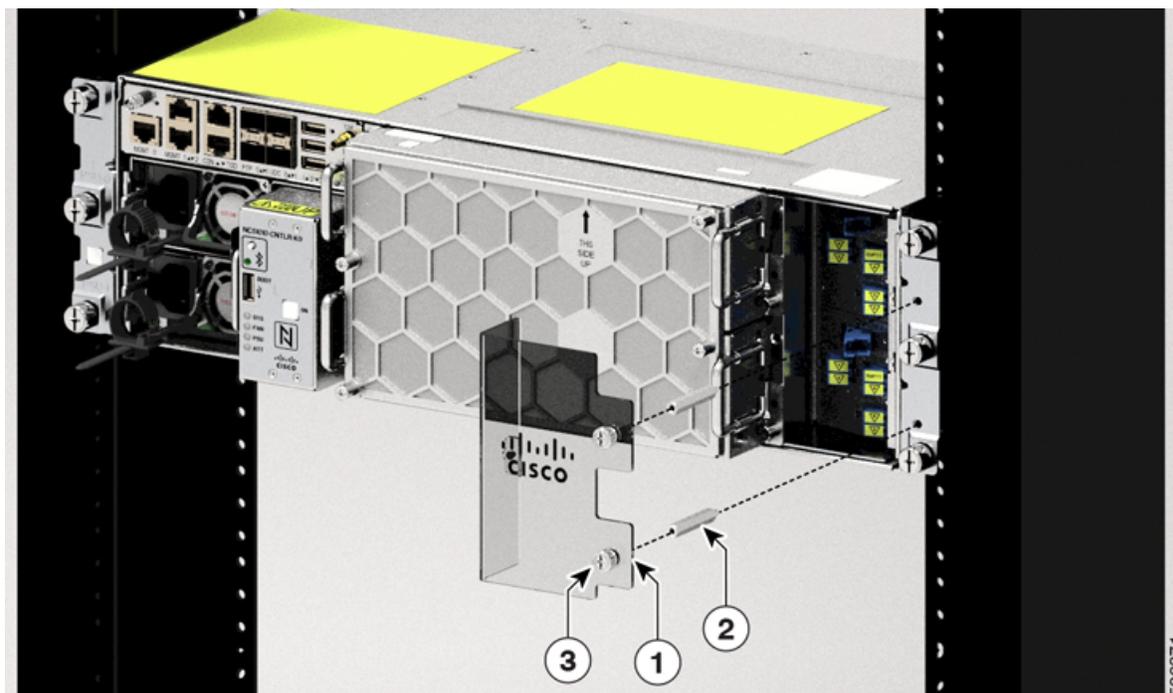
図 13: 保護カバーの背面図



1	非脱落型ネジ
2	ガイドピン

ステップ 2 スタンドオフをシャーシ取り付けブラケットにある穴に合わせ、スタンドオフを穴に固定します。

図 14:



1	保護カバー
2	絶縁体ポスト
3	非脱落型ネジ

ステップ 3 保護カバーにある非脱落型ネジをスタンドオフに締め込んで固定します。

ラインカード前面プレートにアクセスするには、保護カバーを取り外し、光ファイバを接続した後に再度取り付けます。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。